

# 新技術

## 水平2方向加力試験機

### ①概要

高減衰ゴム支承は水平2方向に加力されると、(破壊)限界性能が1方向加力時より低下する現象が報告されています。本試験機は、免震構造協会が提唱する高減衰ゴム支承の水平2方向加力時の限界特性を評価する能力を有しています。

### ②主な仕様

- (1) 鉛直方向 最大圧縮荷重: 3MN、ストローク:  $\pm 200\text{mm}$
- (2) 水平方向(X方向) 最大荷重:  $\pm 600\text{kN}$ 、ストローク:  $\pm 250\text{mm}$
- (3) 水平方向(Y方向) 最大荷重:  $\pm 300\text{kN}$ 、ストローク:  $\pm 150\text{mm}$
- (4) 試験体サイズ 最大:  $400\text{mmW} \times 400\text{mmL} \times 300\text{mmH}$

### ③特徴

X方向とY方向の変位を制御して、楕円軌道のほか、様々な加力

を与えることができます。周波数は0.33Hzまで対応可能です。

### ④利用分野

建築系高減衰ゴム支承の水平2方向加力試験のほか、2方向の加力を行う疲労試験など種々の試験。

